

## 市民向け講演会／市民への周知啓発

### 在宅医療・介護連携推進講演会

- **テーマ**                    みんなで備える人生100年時代
  - ・ 1部／認知症サポーター養成講座
  - ・ 2部／「もしもの時の在宅ケア」

講師：せせらぎ在宅クリニック    医師    清水亨氏
- **開催日程**            令和元年9月21日（土）      1部 10時～    /2部 11～12時
- **ねらい**                  家族や自分自身に介護が必要になる時のために、今から備えておくべき知識や☑  
考え方について啓発する
- **参加者**                  126名（アンケート回答数101名）
- **講演内容**              ・ 事例紹介                      ・ 社会情勢と現状                      ・ アドバンスケアプランニング
- **アンケート**              ・ 働き世代の参加が少ない
  - ┌ ・ もしもの時について話し合う機会を増やせた
  - └ ・ 在宅医療を選択肢の1つとして認識させることができた⇒ 在宅医療の希望者を増やすことに繋がったかもしれない
- **今後の展開**              ・ 働き世代への周知方法を検討する
  - ・ 人生会議や在宅ケアについて実際に市民が話し合う機会を作っていく
  - ・ 在宅医療の希望者をさらに増やすために、様々な事例を入れた市民が想像☑  
しやすい講演会等を企画する。

### ■ 会場の様子



## R1.9.21 みんなで備える人生100年時代 アンケート集計結果

n = 101

◆性別 ①男 22名 ②女 67名 ③未回答 12名

◆年齢

①40歳未満	1名
②40歳代	3名
③50歳代	9名
④60歳代	14名
⑤70歳代	52名
⑥80歳以上	21名
⑦未回答	1名

・ 50歳代までの参加者が13名  
 ➡働き世代の参加者を増やすため土曜日開催とし、市報・HP掲載の他、市内各中学校保護者1,800名、柏原工業団地協議会45社、農協ひたち野・やさとヘチラシを一斉配布または回覧したものの、参加者数は伸びなかった。  
 ★今後も継続して働き世代へのアプローチが必要

1 今まで、「もしもの時」について家族や身近な人と話し合ったことはありましたか (以下未回答除く)

①話し合ったことがある	51名	53.1%
②話し合ったことはない	45名	46.9%

2 講義を聞いて、「もしもの時」について家族や身近な人と話し合おうと思いませんか

①話し合おうと思う	87名	91.6%
②話し合おうと思わない	8名	8.4%

講義後91.6%の方が「もしもの時について家族や身近な人と話し合おうと思った」  
 ➡事例紹介があったため、人生会議や在宅ケアについてより具体的に考える機会を作ることができた。

3 講義を聞いて、「もしもの時」、在宅医療について考えてみようと思いませんか

①そう思った	78名	86.7%
②どちらとも思わない	8名	8.9%
③そう思わなかった	4名	4.4%

講義後86.7%の方が「もしもの時に在宅医療について考えてみようと思った」  
 ➡訪問医としてできることについて説明があり、在宅医療を選択肢の1つとして認識させることができた。